



## アサガオに心を寄せて!

校長 水橋 渉

今月18日に平年、昨年より7日遅れて富山県が梅雨入りしたらしいと新聞に大きな字で掲載されていました。また、各地の公園で青や紫のアジサイが咲き誇っていると、きれいな写真がのっていました。子供たちにとっては、はじめじめしていて、運動が制限されることもあるので、「早く梅雨が空けないかな」と思っている子供も多いと思います。しかし、梅雨は、植物にとっては「恵みの雨」。水分をたっぷり吸い取り、大きくなるぞと、待ち焦がれていた植物もいたことでしょう。



先日、1年生が雨が降っているにもかかわらず、自分の育てているアサガオに水をやっていました。「雨が降っているよ。」と声をかけると、「水をやりたい。」とのこと。科学的には、雨が降っているときの水やりは、不要かもしれませんが、でも、この1年生は、自分が毎日水を与えることで、アサガオを大きくしているのだと、アサガオの生長に喜びを感じているのかもしれませんが、もしかすると、アサガオを慈しむ気持ちが芽生えているのかもしれませんが、アサガオに心を寄せ、命あるものに真剣に対峙してどんな時でも毎日関わっている姿に、知識だけではなく心を育てている姿に、さすが、よつばっ子と感心させられました。水をやりきれよ、よつばっ子。やっぱり、よつばっ子っていいな!

### 静かに歩く姿あり!

### 思いやりの心が見えます

私は、できるだけ校舎内外を歩き、子供たちの様子や安全を確認しています。ある日、1階と2階の間の踊り場にいるとき、5年生のあるクラスが体育館に向かっているのを発見しました。その様子を見てみると、どの子もしゃべらず、距離を取り、前を向いて歩いているのです。かっこいいな!その姿は訓練されたものではなく、相手を思いやる心の表れだと感じました。本校では、オープンスペースがあり、どうしても他のクラスの前を通らなければなりません。うるさくすると、授業を妨害してしまうのです。迷惑をかけてはいけないという心が、静かに歩く姿となっていると思います。5年生、その姿を保ちきろう。よつばっ子っていいな!

### プール開き!無事終了

今月21日(月)プール開きを行いました。コロナ禍の前は、全校児童が体育館に集まっていたのですが、感染防止の徹底を図るため、各教室で校内テレビ放送を見て参加しました。1年生だけでなく2年生にとっても初めての学校のプールでの水泳学習です。一人一人の泳力は違いますが、どの子供も水に慣れ親しみ、自分のもっている泳力を少しでも高めてほしいと思います。

### 《お知らせ》

7月12日(月)より、下校時刻を30分早めます。その時間で、教職員研修の充実を図ります。ご協力をお願いします。